

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小林市	水道事業	—	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等									
実施済		(実施類型)	(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)						
実施予定	→	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">経営統合</td> <td style="width: 50%;">施設の共同設置・利用</td> </tr> <tr> <td>施設管理の共同化</td> <td>管理の一体化</td> </tr> </table>	経営統合	施設の共同設置・利用	施設管理の共同化	管理の一体化		年	月	日
経営統合	施設の共同設置・利用									
施設管理の共同化	管理の一体化									
検討中	●	<p>(取組の概要)</p> <p>県の指導の下、近隣水道事業体との検討会を実施していますが、発展的広域化についての具体的な計画はありません。西諸地域では水質検査及び量水器購入に関し共同見積の実施を行っていますので、それを踏まえ、より連携を密にし、さらなる対応を検討する。</p>	<p>(検討状況・課題)</p> <p>近隣水道事業体との発展的広域化の検討。 近隣水道事業体間の情報交換や研修会等の開催充実。</p>							

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小林市	病院事業	—	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

地域医療構想を踏まえた当院の役割の明確化や当医療圏で唯一の中核病院として位置付けられており、その役割を果たすことが求められていることや、地域包括システム構築の観点から内科医の確保が喫緊の課題となっており、体制を整備することで在宅医療事業を積極的に実施し、経営改善の一助としたい。また、平成31年1月から産婦人科の分娩が再開していることや、平成31年4月からは小児科の常勤医が着任したことで新生児の診療も可能となったことから、更なる周産期及び小児医療の体制を構築していく必要があるため、現行の経営体制・手法を継続しながら課題解決に取り組むこととしている。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小林市	下水道事業	公共下水道	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等								
実施済	(実施類型)	汚水処理施設の統廃合		(取組の概要及び効果)			(実施(予定)時期)		
		処理場廃止あり	処理場廃止なし						
		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他	年	月	日
実施予定	(実施類型)	汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)					
検討中	(取組の概要)	同一自治体内の農業集落排水事業の一部の統合を検討している。					(検討状況・課題)		
		●							

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小林市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現在当市公共下水道事業と農業集落排水事業の一部の統合を検討しており、こちらを優先的に改革に取り組んでいる。また令和2年4月から公営企業法の適用を行い、決算状況を踏まえて経営戦略を策定中であるため、その中で経営体制等の改善を検討しているところである。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小林市	下水道事業	農業集落排水施設	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等					
実施済		<b>(実施類型)</b> 汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし	<b>(取組の概要及び効果)</b>	<b>(実施(予定)時期)</b> 年 月 日		
実施予定		公共下水・流域下水の統合 公共下水同士の統合 農業排水・公共下水との統合 特環施設と公共下水との統合 その他 汚泥処理の共同化 維持管理・事務の共同化 最適な汚水処理施設の選択(最適化)				
検討中	●	<b>(取組の概要)</b> 農業集落排水事業の一部を同一自治体内の公共下水道事業と統合を検討している。	<b>(検討状況・課題)</b> 令和2年度に再編計画の検討を行った。			